

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】令和4年12月27日(2022.12.27)

【公開番号】特開2021-98604(P2021-98604A)

【公開日】令和3年7月1日(2021.7.1)

【年通号数】公開・登録公報2021-029

【出願番号】特願2020-169405(P2020-169405)

【国際特許分類】

B 6 5 H 3/06 (2006.01)

10

B 6 5 H 3/52 (2006.01)

B 6 5 H 11/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 3/06 350 A

B 6 5 H 3/52 330 B

B 6 5 H 11/00 J

【手続補正書】

【提出日】令和4年12月19日(2022.12.19)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

媒体を給送する給送ローラと、

前記給送ローラに対向して配置されるブレーキローラと、

トルクのリミット値が第1リミット値である第1トルクリミッタと、

トルクのリミット値が前記第1リミット値より大きい第2リミット値である第2トルクリミッタと、

前記給送ローラによる前記ブレーキローラを媒体給送方向に回転させる力を前記第1トルクリミッタに伝達させるか否かを変更することにより、前記ブレーキローラにかかる最大トルクを規定するトルクリミッタを前記第1トルクリミッタ及び前記第2トルクリミッタの何れかに設定する設定部と、

を有することを特徴とする媒体搬送装置。

【請求項2】

前記ブレーキローラを媒体給送方向の逆方向に回転させるための駆動力を発生するモータをさらに有し、

前記第2トルクリミッタは、前記第1トルクリミッタから前記ブレーキローラへの前記駆動力の伝達経路上に配置される、請求項1に記載の媒体搬送装置。

【請求項3】

前記給送ローラによる前記ブレーキローラを媒体給送方向に回転させる力が前記第1トルクリミッタに伝達しないようにするための規制部をさらに有し、

前記設定部は、前記規制部を用いて前記給送ローラによる前記ブレーキローラを媒体給送方向に回転させる力が前記第1トルクリミッタに伝達するか否かを変更する、請求項1または2に記載の媒体搬送装置。

【請求項4】

前記第1トルクリミッタ及び前記第2トルクリミッタは、前記ブレーキローラの回転軸上に設けられる、請求項1～3の何れか一項に記載の媒体搬送装置。

50

**【請求項 5】**

前記ブレーキローラは、複数設けられ、

前記第2トルクリミッタは、前記複数のブレーキローラのそれぞれに対応して複数設けられ、

前記複数の第2トルクリミッタのそれぞれのリミット値は前記第1リミット値より小さく、且つ、前記複数の第2トルクリミッタのリミット値の合計が前記第2リミット値に等しい、請求項1～4の何れか一項に記載の媒体搬送装置。

10

20

30

40

50